



うまさぎっしり新潟

2019年
夏~秋
号

公益社団法人 新潟県観光協会

〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1
TEL: 025-283-1188 / FAX: 025-283-4345
E-mail: umasa@niigata-kankou.or.jp
HP: https://www.niigata-kankou.or.jp

特集：移ろう夏を楽しむ新潟めぐり旅

1

昼も夜も楽しめる!! 進化するアパリゾート上越妙高へ

妙高市

絶景、没入、
国内初!360°
音と光に包まれる

アパリジョン2019 6/22オープン!



※各画像はイメージです。

夜景評論家・丸々もとお氏プロデュースによる大規模イルミネーションイベント!今年のテーマは「絶景体験」「没入体験」「国内初のインパクト」の3つ。世界初のグラウンド3Dプロジェクションマッピング&オーロラショーでは、世界の絶景が妙高に降臨します。

開催日時 6月22日(土)~8月31日(土) 18:00~23:00
9月1日(日)~11月17日(日) 17:00~22:00

※最終入場1時間前 ※土曜日やお盆は打ち上げ花火開催予定

開催場所 妙高市桶海1090(アパリゾート上越妙高)

エリザベス女王が称えた緑の魔術師がプロデュース!
ひまわりコキア王国
7/27オープン!



世界的庭園デザイナー・石原和幸氏プロデュース! 夏にはひまわり27品種・約100万本が、秋には赤く色づくコキア約15万本が妙高山を望む広大なエリアに咲き誇ります。この夏から、妙高市に登場する新たな観光スポットです。

開催日時 7月27日(土)~8月31日(土)10:00~18:00
9月1日(日)~11月17日(日)10:00~17:00

※最終入場30分前

お問い合わせ先 アパリゾート上越妙高

電話 0255-82-4111

季節外れのひんやり体験 真夏の雪イベント特集

十日町市 真夏の雪まつり



第33回目を迎える「真夏の雪まつり」。今年も巨大雪上ステージ裏でスノーアクティビティを楽しめます。ワクワクのゲームや名物綱引きは当日に参加者募集。全員参加のピンゴゲームの後は、大人気ちびっ子限定参加の魚のつかみ取り。上手に魚をつかめるかな？地元有志の美味しい味と共に真夏の雪を楽しんでください。

開催日程 8月14日(水) 10:00～15:00

会場 大蔵寺高原キャンプ場

お問い合わせ先 松代・松之山温泉観光案内所

電話 025-597-3442

南魚沼市 夏の天空雪まつり in八海山



八海山ロープウェー山頂駅で冬の残雪を使い、真夏の雪まつりを開催いたします！残雪の上でのそり遊びや、特設ステージではゆるキャラやアーティストたちによる楽しいイベントを開催！飲食ブースでは甘くておいしい「八色スイカ」や地元食材を使用したお店が多数出店！物販コーナーも登場し、お子さまから大人まで楽しめる盛り沢山のイベントとなっております。

開催日程 8月4日(日) 10:00～15:00

会場 八海山ロープウェー山頂駅

お問い合わせ先 八海山ロープウェー

電話 025-775-3311

上越市 雪室コンビニ 「レルひや」



冬の豊富な雪を貯蔵し夏の冷房に使用するための雪室には真夏でも雪がたっぷり。夏休みの期間限定イベントとして雪室の中に直接入れる雪室コンビニがオープンします。中では雪で冷やされた飲み物や野菜などを販売しています。外は真夏日でも雪室の中は凍えるような氷点下に近い真冬の世界です。季節外れの雪をお楽しみください。

開催日程 7月13日～8月18日の土日祝
(8月10日～8月15日は毎日)

会場 キューピットバレイ

営業時間 9:00～15:30

お問い合わせ先 キューピットバレイ 電話 025-593-2041



花火王国・新潟の夜空を彩る「越後三大花火特集」

柏崎市

日本海を舞台に大パノラマの迫力が広がる

ぎおん柏崎まつり 海の大花火大会



日本海を舞台に壮大な花火が打ち上げられる海の街・柏崎の花火大会。尺玉100発一斉打ち、長さ600メートルのワイドスターメインは、迫力満点。堤防から海と空に打ち込まれる海中空スターメインも見逃せません。

開催期間 7月26日(金) 19時30分～21時10分

開催場所 柏崎市中央海岸・みなとまち海浜公園周辺

お問い合わせ先 ぎおん柏崎まつり協賛会(柏崎市商業観光課)

電話 0257-21-2334

長岡市

「慰霊」と「復興」長岡市民の思いがここに

長岡まつり大花火大会



直径650メートルの「正三尺玉」や長さ約2キロメートルの「復興祈願花火フェニックス」を目当てに全国から観光客が訪れます。フェニックスが打ち上げられて15年目の今年は、特別バージョンでの打ち上げが予定されています。

開催期間 8月2日(金)・3日(土) 19時20分～21時10分

開催場所 長岡市信濃川河川敷 長生橋下流

お問い合わせ先 長岡花火財団

電話 0258-39-0823

小千谷市

三尺玉発祥の地が花火一色となる2日間

片貝まつり浅原神社 秋季例大祭奉納大煙火



約400年の歴史を持つ、伝統の奉納煙火。静寂の中、「ど〜ん」と響く破裂音は圧巻。世界最大級の正四尺玉や、真昼の三尺玉打ち上げも必見です。

開催期間 9月9日(月)・10日(火) 19時30分～22時20分

開催場所 小千谷市片貝町浅原神社裏手

お問い合わせ先 片貝町煙火協会

電話 0258-84-3900



見るもの全てがアートに変わる!

大自然の芸術イベント特集

佐渡市

さどの島銀河芸術祭



写真:Shunsuke Shii

佐渡でしか味わえない自然とアート。“過去と未来の帰港地”という基本理念の元、佐渡島の自然や歴史、点在する民話や伝承を掘りおこし、島内外からの刺激とともに新しい創造空間をつくり出し、「銀河」のようなきらめきや美的価値観を創造していくことを目的に、今年も「さどの島銀河芸術祭2019プロジェクト」を開催いたします。島の風景、風土、人の温かさにも触れられるはず。そんなアートな旅へ、ぜひ出かけてみては。

開催日時 8月10日(土)～10月6日(日) 予定
開催場所 佐渡市両津港周辺など複数箇所
お問い合わせ先 【響く島。SADO】
プロジェクト総合案内窓口
電話 050-5305-5135

十日町市
津南町

越後妻有

「大地の芸術祭」の里



草間彌生「花咲ける妻有」
Photo by Osamu Nakamura



内海昭子「たくさんの失われた窓のために」
Photo by H.Kuratani

「大地の芸術祭の里」は、2000年より開催されている世界最大級の国際芸術祭「大地の芸術祭」の舞台です。里山に内在する価値をアートを媒介に掘り起こし、その魅力を世界に発信し、地域再生の道筋を築くことが目標です。「人間は自然に内包される」を基本理念にした通年での活動は、地域・世代・ジャンルを超えた協働を生み、新しい地域づくりのモデルとして世界から注目を集めています。



イリヤ&エミリア・カバコフ【棚田】
Photo by Osamu Nakamura

開催日時 夏会期：8月10日(土)～18日(日)
秋会期：10月12日(土)～11月4日(月)の土日祝
開催場所 越後妻有地域(新潟県十日町市、津南町)
お問い合わせ先 【大地の芸術祭】の里総合案内所 電話 025-761-7767



燕市・
三条市

燕三条の魅力余すところなく堪能できる新名所

「燕三条イタリアンBit」 燕三条本店グランドオープン!

ビット

◆ 五感で味わう燕三条の魅力

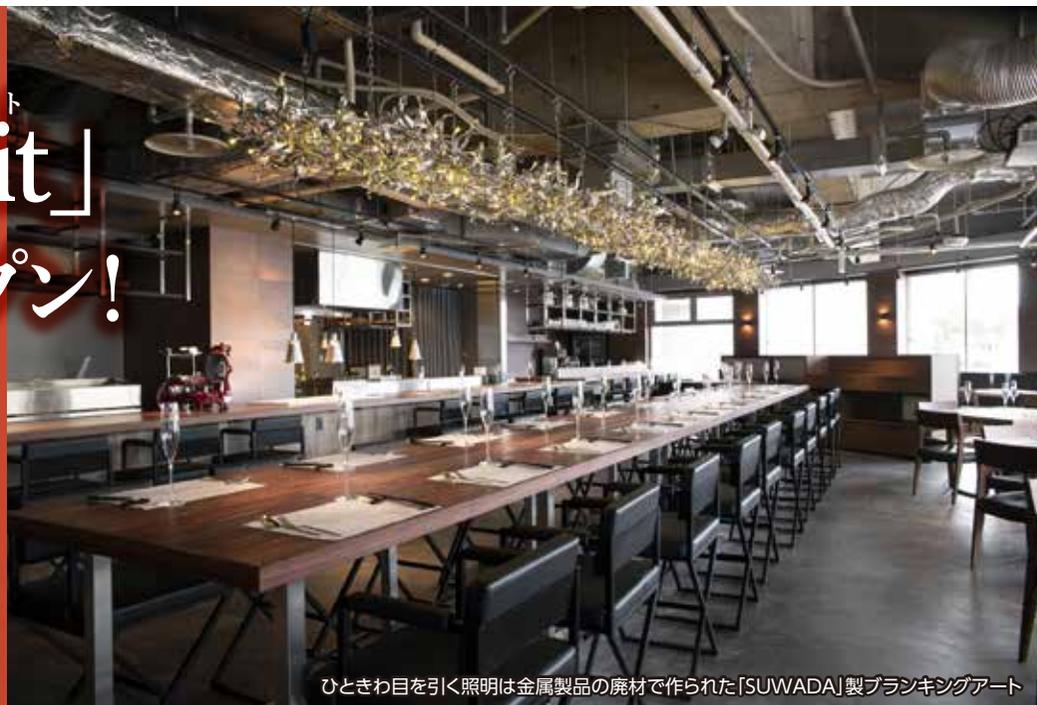
燕三条の魅力を発信するイタリアンレストランとして、銀座や新潟市のお店が人気を集める「燕三条Bit」。今年3月末、ついに燕三条に本店がオープンしました。上越新幹線・燕三条駅前の「燕三条地場産業振興センター」内とアクセスも抜群です。

◆ ひと皿ごとに匠の技を体感

燕三条の朝採りイタリア野菜など、新潟の豊かな土壌から生まれる地産料理を、燕三条で製造される最高峰のカトラリー類とともに提供。料理はもちろん、インテリアや食器など、随所に見られるこだわりも楽しみの一つです。



「玉川堂」制作の鎚起銅器の看板



ひときわ目を引く照明は金属製品の廃材で作られた「SUWADA」製ブランキングアート



「スノーピーク」製品でいただく
トリュフとフォアグラの卵かけごはん

◀ノーベル賞の晩餐会でも使用される「山崎金属工業」のカトラリー



「藤次郎×マルナオ」のフォーク・ナイフで



5Dプロジェクションマッピングルームも完備

場所 新潟県三条市須頃1-17 燕三条地場産業振興センター 1階

時間 11:30～15:00 / 18:00～23:00 (金・土・祝前日は～24:00)

お問い合わせ先 燕三条イタリアンBit 燕三条本店 電話 0256-46-0680

小千谷市

小千谷の魅力をつっぷり満喫!

おぢや着物で風雅に街歩き

夏は伝統的な麻織物「小千谷縮」、秋はあたたかな風合いの「片貝木綿」と、季節に合わせた小千谷の着物で、小千谷の街を巡る評判の観光プランです。肌着と足袋を持参すれば、後はおまかせ。着付けまでしっかりサポートしてもらえます。

錦鯉の里や慈眼寺など人気の観光スポットで撮影を楽しんだ後は、老舗料亭で美味しいランチをどうぞ。

開催期間 ～12月まで

10:00～14:00 ※詳細はお問い合わせください。

開催場所 「小千谷市総合産業会館サンプラザ」集合

料金 8,000円(着物・バッグ・草履レンタル料・

錦鯉の里入館料・ランチ代)

お問い合わせ先 小千谷観光協会

電話 0258-83-3512



1日1組
(4名)
限定



阿賀町

新潟県東蒲原郡「阿賀町」ロケ作品

映画「ある船頭の話」 いよいよ9月13日(金)公開

「阿賀町」撮影の映画がいよいよ公開へ!

福島県境に位置する新潟県阿賀町。町の中央に阿賀野川が流れ、周囲を山々に囲まれた超一流の田舎町。

その阿賀野川をロケ地にした映画、「ある船頭の話」が9月13日(金)に公開となる。本作は、オダギリジョーが初監督を務める作品。主演に柄本明、その他、豪華な俳優陣が出演をする。

オダギリ監督が最もこだわったのがロケ地。イメージに合うロケ地を全国探した結果、最終的に選ばれたのが阿賀町にある、麒麟山の麓の景勝地「千畳岩」。

撮影は昨年夏と今年冬の2回実施。阿賀町の風景がいつもとは違う切り口でとても素敵に撮影されています。是非、公開された際には劇場に足を運んでいただくとともに、ロケ地である新潟県・阿賀町にお越しください。

脚本・監督：オダギリジョー

出演：柄本明、川島鈴遥、村上虹郎

撮影監督：クリストファー・ドイル

衣装デザイン：ワダエミ

音楽：ティグラン・ハマシアン

公式HP：http://aru-sendou.jp

公式Twitter：https://twitter.com/sendou_jp

公式Facebook：www.facebook.com/sendou.jp

配給：キノフィルムズ/木下グループ



© 2019「ある船頭の話」製作委員会



オダギリジョー(脚本・監督)コメント

人が生きる上で、便利な物が増えていくのは必然だと思います。しかし同時に、文明の発展の陰で消え行く物も多いのではないのでしょうか。便利になっていく一方で失ってしまう大切な何か。資本主義が競争社会を生み出し、いつの間にか変わってしまった「幸せ」の定義。一人の船頭を通して見つめる「本当に人間らしい生き方とは？」美しい日本の原風景を季節と共に切り取り描きたいと思っています。

上) 息をのむような美しさ。櫂を操る音だけがこだまする
下) トイチ役の柄本明さんとヒロイン役の川島鈴遥さん



一艘の舟の上。全ては、そこから始まる――。

近代産業化とともに橋の建設が進む山あいの村。川岸の小屋に住み船頭を続けるトイチは、村人たちが橋の完成を心待ちにする中、それでも黙々と渡し船を漕ぐ日々を送っていた。そんな折、トイチの前に現れた一人の少女。何も語らず身寄りもない少女と一緒に暮らし始めたことで、トイチの人生は大きく狂い始める――。



▲雄大な山々と阿賀野川に囲まれたロケーションでロケ地に決定



▲冬の阿賀野川は静寂に包まれたモノクロの特別な世界



▲風光明媚な阿賀町の風景を背景に



▲メイン撮影は麒麟山の麓、千畳岩で行われました

お問い合わせ先 一般社団法人 阿賀町観光協会
電話 0254-92-0220
<https://www.aga-info.jp/>

増えています、新潟の“地域”を愉しむゲストハウス

新潟市
沼垂

築90年の古民家を改装

なり-nuttari NARI-



「なり」で生まれる空間や出会いを大切にしたいというオーナーの思いが詰まったゲストハウス。市場として使われていた長屋を改装して生まれた「沼垂テラス商店街」から徒歩約3分。共有の台所やバーで、地元の人や宿泊客と交流しながら、「沼垂で暮らす」を体感できる場所です。

お問い合わせ先 なり -nuttari NARI-
電話 025-369-4126

粟島浦村

人と人を結ぶ場所

おむすびのいえ



新潟から1時間半、高速船を使えば1時間弱で着く粟島浦村。オーナーの「人の集まる場を作りたい」という想いが、島内外の多くの人たちに広がって誕生した、温かさや優しさが詰まったゲストハウス。ゆったり流れる島時間や海のアクティビティを楽しむのにみったりの宿です。

お問い合わせ先 おむすびのいえ
電話 0254-55-2525

村上市

まちに佇む素泊まりの宿

よはくや



「ふだんの村上を、近所を散歩するように楽しんでほしい」。村上市出身のオーナーがそんな思いで、2018年9月にオープンした宿。地元客の多いお店やガイドブックに載らないお店を紹介してもらえます。オーナーが案内人を務めるまち歩きイベントなども開催しています。

お問い合わせ先 よはくや
電話 0254-75-5489



夏の新潟の美味しいものといえば…。

新潟市

くろさき茶豆

7月下旬～8月上旬

新潟市西区黒埼地区で栽培される、ブランド枝豆。芳醇な香りとコクのある味わいが特徴。その美味しさから根強いファンが多く、店頭に並ぶとすぐに売り切れてしまいます。

地理的表示 (GI)
保護制度に登録
されています！

お問い合わせ先 JA越後中央 黒埼営農センター 電話 025-377-2727

弥彦村

弥彦むすめ

6月上旬

弥彦山の麓、弥彦村で生産されている早生品種。鮮度を保つため、枝付きのまま店頭で並ぶのが特徴で、その姿は枝豆のシーズン開始を告げる初夏の風物詩です。

お問い合わせ先 JA越後中央 弥彦営農センター 電話 0256-94-4114

えだまめ王国・新潟では、他にもさまざまな品種の枝豆が9月末まで楽しめます。



南魚沼市

八色すいか

7月下旬～8月上旬

名峰・八海山のすそ野で育てられるブランドすいか。八色地区は黒色火山灰土の土地と、寒暖の差が激しい気候はすいか栽培に最適。糖度も高く「八色すいかにはハズレがない」と言われています。



お問い合わせ先 JAみなみ魚沼
電話 025-777-3180



新潟市

砂丘地すいか

6月下旬～7月下旬

県内最大の産地・新潟市の沿岸に広がる広大な砂丘地で栽培されるすいか。この地区でのすいか栽培の歴史は長く、熟練の生産者が丁寧に育てています。高い糖度とシャリッとした食感が特徴です。

お問い合わせ先 JA新潟みらい 電話 025-373-2107



もっと知ってほしい!新潟の“地域活性化グルメ”

真っ赤に熟した「高原とまと」を召し上がれ!

妙高市

お山のとまと食堂

参加各店舗が、妙高で穫れる「高原とまと」を使ったオリジナル料理が大集合。麺類からパン、ご飯もの、スイーツやドリンクまで、その数45品! オープニングイベントや、妙高の特産品が当たるスタンプラリーも開催されます。



開催日時 8月24日(土)～10月14日(月)

開催場所 妙高高原 妙高地域の宿泊施設、
飲食店37店舗

お問い合わせ先 妙高高原商工会

電話 0255-86-2378

南魚沼市

通算20万井を売り上げた大人気企画が今年もパワーアップして開催!

マジドン 本気丼 2019

南魚沼産コシヒカリに新潟の山海の幸がどっさり乗った豪華などんぶりを楽しめる一大企画。市内外の飲食店が手を取り合い、本気で取り組んでいる食の町おこしです。5年目の今年には50種類以上の本気丼が揃います。



開催日時 8月1日(木)～12月31日(火)

開催場所 南魚沼市・魚沼市・湯沢町内の参加飲食店

お問い合わせ先 南魚沼市商工観光課

電話 025-773-6665

※画像は昨年のものです。